

山口県公立大学法人評価委員会（第13回）の審議要旨

- 1 日 時 平成22年8月4日（水） 14:00～15:10
- 2 場 所 山口県庁共用第2会議室
- 3 出席委員 牛見委員長、呉委員、樋口委員、松浦委員（50音順）
- 4 報告事項
山口県公立大学法人評価委員会（第12回）の審議要旨

5 審議事項

- (1) 平成21年度における法人の業務の実績に関する評価について
- (2) 平成21年度における法人の財務諸表等について

6 審議要旨 [● 委員 ◇ 委員長 □ 法人]

- (1) 平成21年度における法人の業務の実績に関する評価について

● 評定は「概ね順調」（標準のB評価）になるが、評定以上に内容のある実績をあげている。この評定は、現状の評価方法に従えばやむを得ないことだが、次期中期計画を策定する際は、評価基準等の見直しを検討課題としていただきたい。

● 国際交流の取組については、教員相互派遣の実現や新たな学术交流協定締結の決定など教職員レベルでは成果をあげている。今後は、学术交流協定締結校等への留学を奨励する奨学金制度を設けるなど、学生レベルでの国際交流の機会が拡大するよう取組の充実を期待したい。

◇ 委員御指摘の趣旨に沿って、国際交流の今後の取組の方向性に関する記述を補足することとし、具体的な文言については、委員長に一任いただくことでよろしいか。

《各委員了承》

◇ また、この部分を除き、当委員会の評価書の原案は、今回提示された素案のとおりとすることよろしいか。

《各委員了承》

(2) 平成21年度における法人の財務諸表等について

- 財務諸表については、承認して良いと考える。
- 剰余金については、法人の経営努力の成果であり、その繰越承認に異論はない。経費節減努力も必要であるが、今後は、収支バランスを考慮しながら、学生支援、地域貢献、国際交流などに財源を積極的に活用されるとよい。
- 剰余金の繰越しの承認をいただければ、今後、就職対策の強化や、平成21年度で文部科学省の財政支援が終了したG Pのうち、学生支援や地域活性化のため継続した方がよいと考える事業への財源等に充てたいと考えている。
- ◇ それでは、財務諸表等の承認に関する当委員会の意見案をまとめたい。承認することについて異論はないように思うので、財務諸表、剰余金の繰越しは、法人の申請どおり承認することが適当と認めるということでよろしいか。

《各委員了承》

(3) その他

本日の審議事項に関わる今後の手続は次のとおりとするものとされた。

- ① 評価書については、評価書原案に対する法人の意見申し出の機会を付与する手続を経て確定すること
- ② 財務諸表等に関する意見は、評価書の確定にあわせて確定すること
- ③ 今後法人の意見申し出を踏まえて行う評価書の確定、財務諸表等に関する意見の確定は、評定（段階評価）に影響がない範囲の修正であれば、委員長一任とし委員会は開催しないこと

以 上